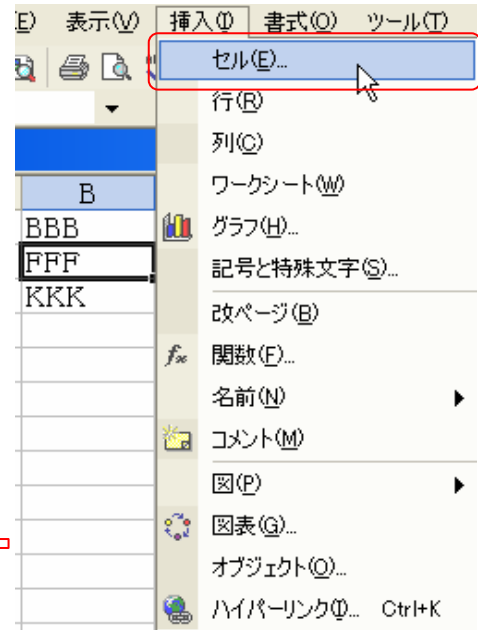


8. セル、行、列、シート

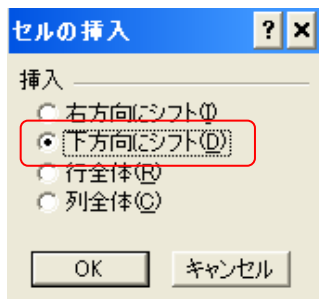
8.1 セルの挿入、削除

挿入したいセルを選択(例としてB2セル)

	A	B	C	D
1	AAA	BBB	CCC	DDD
2	EEE	FFF	GGG	HHH
3	III	KKK	LLL	MMM
4				



メニューから挿入 セルを選択(選択セル上で右クリックして[挿入]を選んでもよい)
セル挿入ダイアログから、例えば[下方方向にシフト]を選択する

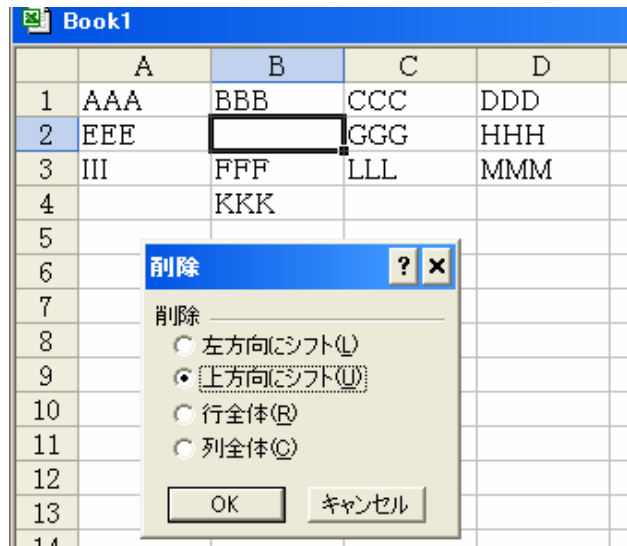


B2にセルが挿入されいままであったセルの文字列が下方方向にシフトした

	A	B	C	D
1	AAA	BBB	CCC	DDD
2	EEE		GGG	HHH
3	III	FFF	LLL	MMM
4		KKK		
5				

セルの削除も同じ要領でメニューから編集 削除を選ぶ
削除ダイアログから作業方法を選んで実行する

右の例ではB3とB4がそれぞれB2とB3に移動し、元に戻ったことになる

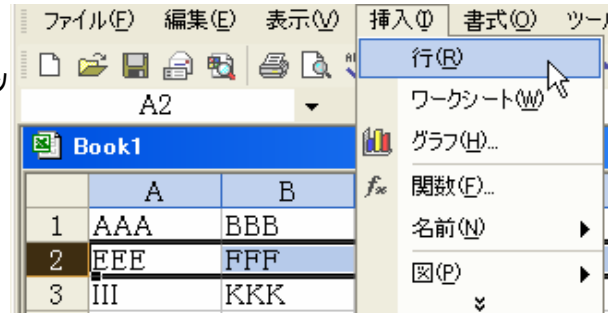


8.2 行、列の挿入削除

行、列は同じ動作なので行で説明する
 挿入する行を選択する(例として2行を選択する)

	A	B	C	D
1	AAA	BBB	CCC	DDD
2	EEE	FFF	GGG	HHH
3	III	KKK	LLL	MMM
4				
5				

メニューから[挿入] [行]を選択する
 (選択した行の上でカーソルを右クリックして[挿入]を選んでも同じ)



2行に空白の行が追加され、いままであった行の内容は下の行にシフトする

	A	B	C	D
1	AAA	BBB	CCC	DDD
2				
3	EEE	FFF	GGG	HHH
4	III	KKK	LLL	MMM
5				
6				

削除も同じ要領で、メニューから編集 > 削除を選択する(選択した行の上でカーソルを右クリックして[削除]を選んでも同じ)
 上の例でこの動作を実行すると元の画面に変化する

8.3 行、列のコピー

カーソル使って
 右記の例で文京店のデータ行を
 東部支社の上にコピーする

	A	B	C	D
1	東京東ブロック売上報告書			
2	4月1日			
3	単位:千円			
4		1月	2月	3月
5	中央支社			
6	千代田店	212500	198000	225800
7	中央店	220500	232500	237800
8	東部支社			
9	文京店	221800	223500	210260
10	台東店	205000	190500	217500
11	江東点	177500	162500	181000
12	墨田店	179000	169000	188000

文京店の行を選択する

カーソルを選択された行の黒線上にポイントする
白矢印と移動可能な十字マークが現れる

	A	B	C	D
1	東京東ブロック売上報告書			
2	4月1日			
3	単位:千円			
4		1月	2月	3月
5	中央支社			
6	千代田店	212500	198000	225800
7	中央店	220500	232500	237800
8	東部支社			
9	文京店	221800	223500	210260
10	台東店	205000	190500	217500
11	江東点	177500	162500	181000
12	墨田店	179000	169000	188000

このマークが現れるようにカーソルを移動する

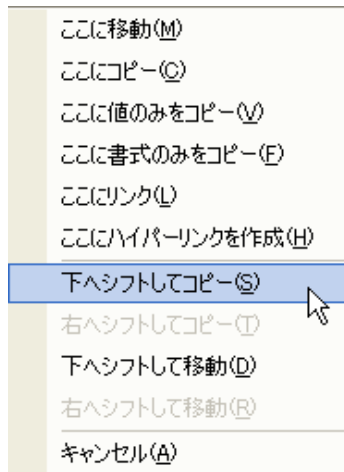
右ボタンを押して東部支社の行までドラッグする

東部支社の行の上で右ボタンを外す

出てきたショートカットメニューから [下へシフトしてコピー] を選択する

	A	B	C	D
1	東京東ブロック売上報告書			
2	4月1日			
3	単位:千円			
4		1月	2月	3月
5	中央支社			
6	千代田店	212500	198000	225800
7	中央店	220500	232500	237800
8	東部支社			
9	文京店	221800	223500	210260
10	台東店	205000	190500	217500
11	江東点	177500	162500	181000
12	墨田店	179000	169000	188000

移動した行の位置が表示




コピーされたデータが挿入された

	A	B	C	D
1	東京東ブロック売上報告書			
2	4月1日			
3	単位:千円			
4		1月	2月	3月
5	中央支社			
6	千代田店	212500	198000	225800
7	中央店	220500	232500	237800
8	文京店	221800	223500	210260
9	東部支社			
10	文京店	221800	223500	210260
11	台東店	205000	190500	217500
12	江東点	177500	162500	181000
13	墨田店	179000	169000	188000

8.4 行、列の移動

6行の移動する行を選択する

カーソルをセルの境に移動してして  印にさせる

	A	B	C	D	E
1		東京ブロック売上報告			
2		目標額	1月	2月	3月
3	中央支社				
4	千代田店	650000	212500	198000	225800
5	中央店	590000	220500	232500	237800
6	文京店	590000	221800	223500	210260
7	東部支社				
8	文京店	590000	221800	223500	210260
9	台東店	610000	205000	190500	217500

このマークが現れるようにカーソルを移動する

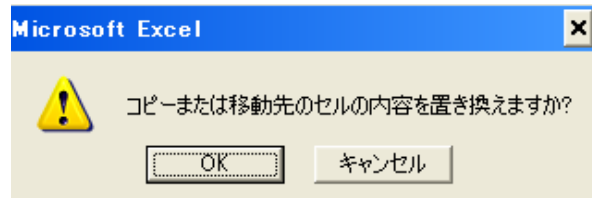
左ボタンを押して8行目の文京店の上までドラッグする

	A	B	C	D	E
1		東京ブロック売上報告			
2					
3	中央支社				
4	千代田店	650000	212500	198000	225800
5	中央店	590000	220500	232500	237800
6	文京店	590000	221800	223500	210260
7	東部支社				
8	文京店	590000	221800	223500	210260
9	台東店	610000	205000	190500	217500
10	江東点	550000	177500	162500	181000

ドラッグして移動した行がグレーの太い枠で表示される

移動した行の位置が表示

右記のコメントがでるが[OK]する



6行目の内容が8行目に移動した

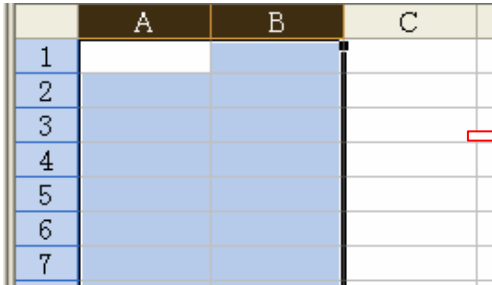
書式も含めた移動になるため罫線も移動している

例題データ.xls					
	A	B	C	D	E
1		東京ブロック売上報告			
2		目標額	1月	2月	3月
3	中央支社				
4	千代田店	650000	212500	198000	225800
5	中央店	590000	220500	232500	237800
6					
7	東部支社				
8	文京店	590000	221800	223500	210260
9	台東店	610000	205000	190500	217500
10	江東点	550000	177500	162500	181000

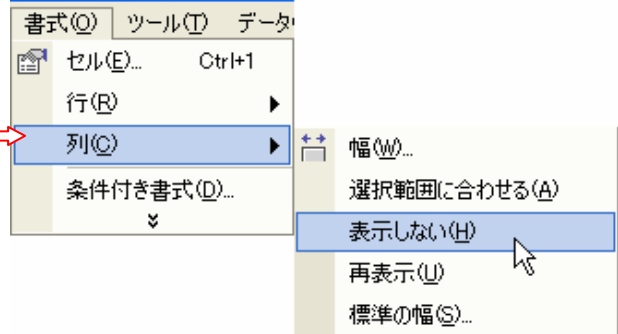
8.5 行列の非表示

行と列は、任意の部分为非表示にする事ができる
例として、列を非表示にする方法は次の通り

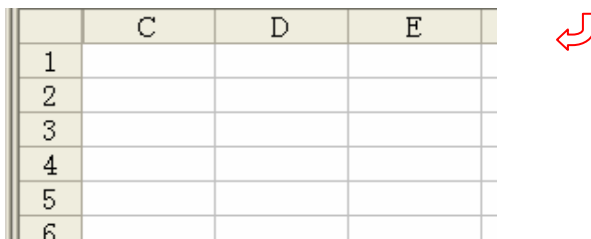
列A,Bを選択する



書式 列 表示しないを選択する



列A,Bが非表示になった



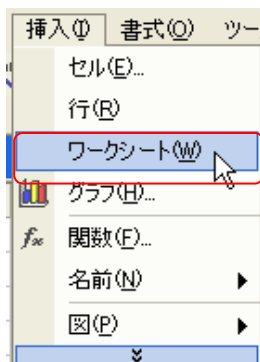
再表示で元に戻る

再表示させるには表示させていない列の
両サイドの列を選択した後、[再表示]を選
択する

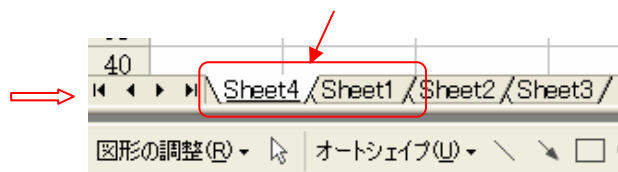
8.6 シートの操作

シートの追加



メニューバーの[挿入] [ワークシート]選択する

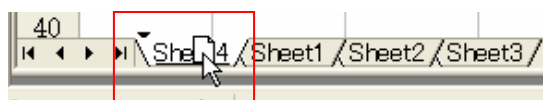


アクティブになったシートの左側に追加される

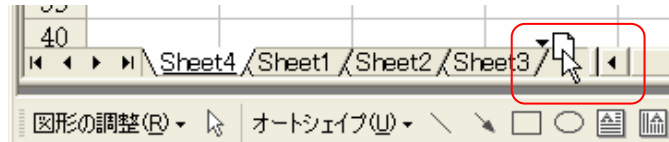


シートの移動

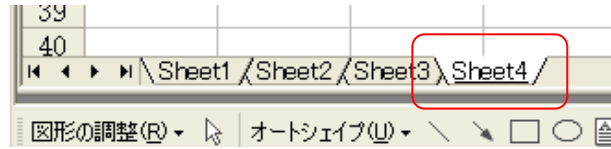
移動するシートラベルの上で左マウスボタンを押す 白い矢印のカーソルに  マークが
追加され、左側に逆三角形()のマークが出る



そのまま目的の位置までドラッグする(例ではSheet3の後ろまでドラッグしてる)

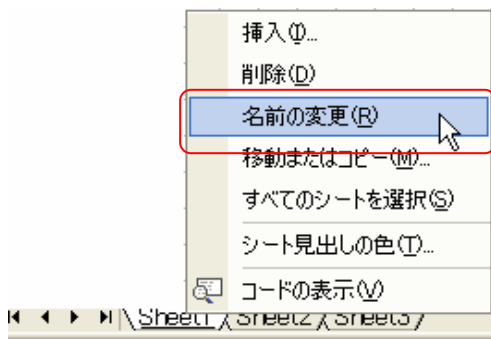


目的の位置にシートが移動した(例ではSheet3の後ろにSheet4が移動した)

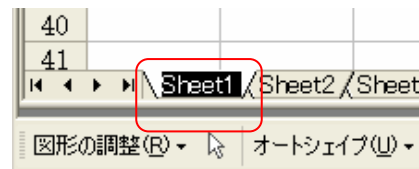


シートの名称変更

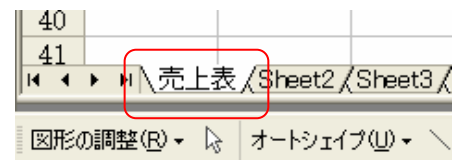
変更するシートラベルの上で右クリックする
出てきたダイアログで[名前の変更]を選択する



シートラベルの色が白黒反転する



ラベル名称をキー入力する(例ではSheet1が売上表に変化した)



シートの削除

目的のシートをアクティブにする

メニューから[編集] [シートの削除]を選択する(ラベルの上で右クリックして[削除]選んでも同じ)

シートにデータがなければそのまま削除するが、データがあれば下記のような注意コメントが出るので削除ボタンを押す

